

サル山で初めてたき火を行います！ in 千葉市動物公園
～たき火に大集合、アツアツの焼き芋をサルたちに提供～

千葉市動物公園では、現在32頭のニホンザルを飼育しており、冬の寒い季節は、暖を取るために数頭で身を寄せ合っています。

そこで、初の試みとして、暦の上で一番寒いとされる大寒に合わせてサル山でたき火を行いますので、お知らせします。

1 実施日（全6回）

1月20日（土）、28日（日）
2月4日（日）、11日（日）、18日（日）、25日（日）
各日10：30～12：00
※雨天、強風の場合は中止

2 場所

ニホンザル展示場 サル山内



身を寄せ合い暖を取るサル

3 内容

サル山の中でたき火を行い、その中で焼いた焼き芋をサルたちに提供します。

サルたちがたき火を見てどのような反応を示すのか、アツアツの焼き芋をどのようにして食べるのかご覧ください。

4 当園での飼育状況

雄10頭、雌22頭 計32頭

<参考>

○ニホンザル（ホンダザル）について

- 1 種目 霊長目オナガザル科
- 2 体長 オス53～60cm メス47～55cm
- 3 分布 北海道を除く日本
- 4 特徴 霊長目の中では、最も北に生息していて、複数のオスとメスを含む群れで暮らしています。尾は短く、体毛は茶褐色や灰褐色をしています。顔のほお袋には、食べ物を一時的に溜め込んでおくことができます。